令和６年６月４日
報道発表資料
川崎市（経済労働局）

みんなの工夫で災害ゼロを目指す！

令和６年度川崎市労働災害防止啓発事例を募集します！

近年、就業構造や経営環境の変化などにより厳しい労働環境となっているなか、安全衛生の取組がますます重要となっています。こうした状況を踏まえ、意識啓発やリスクの除去、デジタル技術を活用した対策など市内事業者の工夫した労働災害防止に係る取組事例を募集し、最優秀事例、優秀事例を令和６年１０月２４日(木)の川崎市労働災害防止研究集会において発表するなど、市内の労災防止活動の普及啓発を図ります。

募集概要

１　応募期間
令和６年６月４日(火)～７月３１日(水)

２　対象者
川崎市内に事業所がある企業

３　対象の取組
労働災害防止に係る取組事例のうち、川崎市内の労働災害防止活動の普及啓発を図ることができると認められるもの。

４　応募条件
次の条件を全て満たすもの
・川崎市内の事業所等の取組事例であること
・過去３年以内の取組事例であること
・令和６年１０月２４日(木)の川崎市労働災害防止研究集会において、事例発表が可能であること
※上記を満たしていれば、同一の事業所から複数の応募も可能

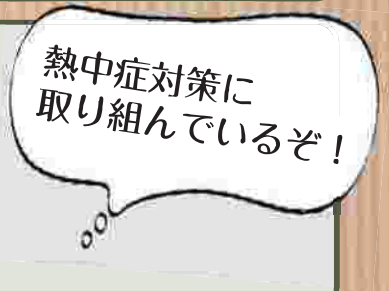
５　応募方法
応募書類をメール、ＦＡＸ又は郵送
メールアドレス：28roudou@city.kawasaki.jp
ＦＡＸ：０４４－２００－３５９８
郵送：〒２１０－８５７７
川崎市川崎区宮本町１番地
川崎市労働災害防止啓発事例在中
※応募書類は川崎市ホームページからダウンロード
応募書類市ホームページ掲載先
https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000166429.html

川崎市
KAWASAKI CITY

令和6年度
労働災害防止啓発事例を
募集します！

近年、就業構造や経営環境の変化などにより厳しい労働環境となっているなか、安全衛生の取組がますます重要となっています。こうした状況を踏まえ、意識啓発やリスクの除去、デジタル技術を活用した対策など市内事業者の工夫した労働災害防止に係る取組事例を募集し、研究集会で表彰することで、市内の労災防止活動の普及啓発を図ります。詳細をご確認の上、是非ご応募ください。

応募期間　令和6年6月4日(火)～7月31日(水)



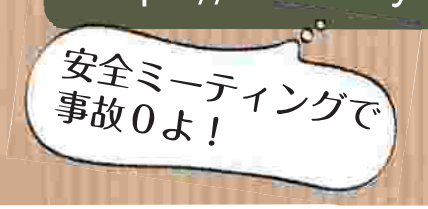
対　象　者
川崎市内に事業所がある企業

対象の取組
労働災害防止に係る取組事例のうち、
川崎市内の労働災害防止活動の普及啓発を図ることができると認められるもの。

応 募 条 件
次の条件を全て満たすもの
- 川崎市内の事業所等の取組事例であること
- 過去３年以内の取組事例であること
- **令和６年10月24日（木）**の川崎市労働災害防止研究集会において、事例発表が可能であること。

川崎市では、労働者の心身の健康づくりや職場の環境づくり等を含め、市内の事業所から労働災害をなくすことを目的として、毎年川崎市労働災害防止研究集会を開催しています。

応募方法などの詳細は川崎市ホームページをご確認ください。
https://www.city.kawasaki.jp/280/page/0000166429.html



問合せ　川崎市経済労働局労働雇用部
電話 044-200-2271

令和５年度の労働災害防止啓発事例

ENEOS株式会社川崎製油所

プラント工事における熱中症対策
ドライアイスジャケット導入事例

熱中症対策のためにドライアイスジャケット
を活用し、無事故無災害となった

リカザイ株式会社

指セーフティーキャップの開発

機械への指巻き込み防止のための
キャップ開発をした。

日本物流センター株式会社
東京事業所

ラバークッション設置による
安全性向上

皆さまの創意工夫を発表してみませんか。
ご応募お待ちしております。